

英語の なぜ？を考える

英語はローマ字で表記されていますが、one はオネではなく、犬の鳴き声のようにワンと発音されるように、表記どおりに発音されるとは限りません。

この他にもThere is a book on the desk. のthereやIt's fine today. のitのように、意味のない語を主語にしたり、不定冠詞のaを母音の前でanにするなど、英語には「なぜ？」と問いたくなる現象が山のようにあります。このような疑問に挑み、英語のおもしろさを発見してみませんか。

後援 松戸市教育委員会・市川市教育委員会・柏市教育委員会・取手市教育委員会

日時 平成24年3月3日(土) 13:00~14:30

会場 聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)

定員 150名(事前申込不要)

講演者 藤原 保明(聖徳大学人文学部英米文化学科長・教授)

参加費
無料



講師のプロフィール

研究分野：英語学

研究内容：英語の音韻・形態・統語の史的研究

略歴：東京教育大学大学院修士課程修了。熊本大学助教、ロンドン大学客員研究員、筑波大学大学院教授を経て、現職。筑波大学名誉教授、文学博士。

主な著書・翻訳

『古英詩韻律研究』、『言葉をかかのぼる』、

『英語の語形成』、『古英語の初歩』、『古英詩の世界』、『中世の食生活』

お問い合わせ>>>>>

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

聖徳大学言語文化研究所(知財戦略課)

電話：047-365-1111(大代)

ホームページアドレス：

<http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/gengo/>

